

学校名		設置認可年月日	校長名		所在地		
日本工学院専門学校		昭和51年7月1日	千葉 茂		〒144-8655 東京都大田区西蒲田5丁目23番22号 (電話) 03-3732-1111		
設置者名		設立認可年月日	代表者名		所在地		
学校法人 片柳学園		昭和25年3月1日	片柳 鴻		〒144-8650 東京都大田区西蒲田5丁目23番22号 (電話) 03-6424-1111		
目的	音楽・音響ソフトに関する専門知識、技術を学び、映像・音響ソフト産業のコンテンツ制作で幅広く活躍できるサウンドエンジニアを養成する。						
分野	課程名		学科名		専門士		高度専門士
文化・教養	芸術専門課程		レコーディングクリエイター科		平成21年文部科学大臣告示第22号		-
修業年限	昼夜	総授業時数	講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼間	1,740	1,035	0	1,485	0	0
生徒総定員		生徒実員		専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160 人		207 人		4 人	33 人	37 人	
学期制度	■前期: 4月1日～9月30日 ■後期: 10月1日～3月31日			成績評価 ■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 成績評価の方法 授業日数の4分の3以上出席し試験を受験する。 S:90点以上 A:80～90点 B:70～79点 C:60～69点 D:59点以下は不合格 P:単位認定			
長期休み	■学年始: 4月1日～ ■夏季: 8月3日～9月4日 ■冬季: 12月23日～1月6日 ■学年末: 3月21日～3月31日			卒業・進級条件 進級要件 ①各学年の授業日数の4分の3以上出席していること ②所定の授業科目に合格していること ③期日までに学費等の全額を納入していること 卒業要件 ①卒業年次の授業日数の4分の3以上出席していること ②所定の授業科目に合格していること ③期日までに学費等の全額を納入していること			
生徒指導	■クラス担任制: 有 ■長期欠席者への指導等の対応 当日中に担任から電話・Eメール等で連絡することを基本とし、状況に応じて、数日続いた時点で保護者に連絡するなどの指導をしている。			課外活動 ■課外活動の種類 卒業作品展示会、ボランティア活動、体育祭、学園祭 ■サークル活動: 有			
就職等の状況	■主な就職先、業界等 アオイスタジオ株式会社、麻布プラザ株式会社、株式会社MITギャザリング、STUDIO T&T、株式会社ボニーキャニオン 等 ■就職率^{※1} : 74.7 % ■卒業者に占める就職者の割合^{※2} : 72.5 % ■その他 (平成 26 年度卒業者に関する平成27年5月1日 時点の情報)			主な資格・検定等 ビジネス能力検定(B検)ジョブパス 舞台機構調整技能士 JAPRS サウンドレコーディング技術認定試験 JAPRS ProTools技術認定試験 JPPA 映像音響処理技術者資格認定試験 Avid認定 ProTools101、110、201、210M、210P			
中途退学の現状	■中途退学者 5 名 平成26年4月1日 在学者 212 名 平成27年3月31日 在学者 207 名		■中退率 2.4 % (平成26年4月1日 入学者を含む) (平成27年3月31日 卒業者を含む)				
	■中途退学の主な理由 進路変更、経済的理由						
	■中退防止のための取組 担任と科長による面談。懇談会・電話連絡等による保護者との情報共有。 担任による指導の他、経済面では学費・奨学金相談窓口を設け、学生生活においてはカウンセリングルーム等を設け、個々の学生に適した指導・助言・相談等を行っている。						
ホームページ	URL: http://www.neec.ac.jp/						

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」の定義による。

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。

②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいう。

③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

(「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。)

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。)

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

レコーディング分野に関し、適宜、企業等へのヒアリングを実施し、実務に関する知識、技術を調査して、カリキュラムに反映させる。またレコーディング分野に関し、年度毎に既存のカリキュラムについて総合的に検証する。授業科目のシラバスをもとに、科目担当教員と企業講師との間で意見交換を行い、内容や評価方法を定める。また、学習評価を踏まえ、授業内容及び方法について検証する。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
今泉 裕人	一般社団法人 コンサートプロモーターズ協会 事務局長
青砥 州比古	株式会社フリーマーケット 代表取締役
大野昌寛	株式会社キング関口台スタジオ 経営企画部長
遠山 一明	日本工学院専門学校 副校長 ミュージックカレッジ カレッジ長
中村 英詞	日本工学院専門学校 レコーディングクリエイター科 科長
我妻 拓	日本工学院専門学校 レコーディングクリエイター科 主任
只埜 洋樹	日本工学院専門学校 教育・学生支援部 次長

(開催日時)

第1回 平成27年3月20日 10:00～11:00 11:30～12:00

第2回 平成27年9月2日 10:00～11:00 11:30～12:00

第3回 平成28年3月(開催予定)

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

レコーディングの実習において実践的な指導を受けるために音楽録音の実績のある企業を選定している。また、指導を受けるにあたっては各分野で必要となる知識、技術、感性を有している講師の派遣などの協力が得られることが可能な企業を選定している。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
ミュージックソフトプロダクト 1・2	専攻ごとに専門的な実習を行います。	株式会社キング関口台スタジオ 株式会社ミキサーズラボ 株式会社マトリックス
卒業制作	専攻ごとに作品制作実習を行います。	株式会社ブートロック 株式会社 大中 株式会社マトリックス
特別講義 1・2・3・4	特別講師を招いた授業やイベントなどを開催します。	株式会社キング関口台スタジオ 株式会社ミキサーズラボ

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

レコーディングにおける技術革新の流れは速く、常に最先端の情報を収集し教育に反映させる必要がある。国内のみならず世界でも通用するエンジニアを育成するには、高度な技術と音楽的な感性高め協調していく姿勢を持った人材を育成していくことが重要と考える。そのための教員研修の実施が不可欠と位置付ける。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
桂田 忠明	セントラル電子制御株式会社 代表取締役
正木 英治	株式会社マックス 専務取締役
工藤 俊一郎	公益財団法人 放送番組センター 専務理事
藤本 昌之	株式会社エンドレスエコー 代表取締役社長
小澤 賢侍	CG-ARTS協会(公益財団法人 画像情報教育振興協会)教育事業部 教育推進グループ セクションチーフ
前原 恵子	公益社団 全国経理教育協会 作問委員
今泉 裕人	一般社団法人コンサートプロモーターズ協会 事務局長
高橋 修	学校法人上野塾 東京実業高等学校 キャリアセンター長

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL

:http://www.neec.ac.jp/common/pdf/announcement/8964/26_kobetsuhyoka_kmt.pdf

http://www.neec.ac.jp/common/pdf/announcement/8964/27_kankeisyahyoka_kmt.pdf

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL:http://www.neec.ac.jp/common/pdf/announcement/8964/27_opendeata_kmt.pdf

授業科目等の概要

(芸術専門課程 レコーディングクリエイター科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			ビジネススキル1	仕事についての基礎知識などを養い、ビジネス能力を総合的に高めるためのトレーニングをします。	1・前	15	1	○			○		○		
○			ビジネススキル2		1・後	15	1	○			○		○		
○			ベーシックスキル1	音楽業界・放送業界に必要な専門知識の基礎を学びます。	1・前	15	1	○			○		○		
○			ベーシックスキル2		1・後	15	1	○			○		○		
○			キャリアデザイン1	自分の人生・キャリアについて、すべてに共通するポリシーとスキルを学びプランニングをします。	1・前	15	1	○			○		○		
○			キャリアデザイン2		1・後	15	1	○			○		○		
○			ワークショップ1	クラス単位でライブ企画や制作プロジェクト、ボランティア活動、就職・進路指導などを行います。	1・前	15	1	○			○		○		
○			ワークショップ2		1・後	15	1	○			○		○		
○			プレゼンテーション1	資料のまとめ方、発表法などプレゼンテーションに必要な技法を学びます。	1・前	15	1	○			○		○		
○			プレゼンテーション2		1・後	15	1	○			○		○		
○			イントロダクション	新入生オリエンテーションと導入教育を行います。	1・前	120	8	○			○		○		
		○	資格対策講座1	ビジネス検定、MIDI検定、ラジオ・音響技能検定、JPPA、Pro Tools、イベント検定、Word・Excel検定などの資格受験対策講座です。	1・前	15	1	○	△		○		○		
		○	資格対策講座2		1・後	15	1	○	△		○		○		
	○		特別講義1	特別講師を招いた授業やイベントなどを開催します。	1・前	15	1		△	○	○			○	○
	○		特別講義2		1・後	15	1		△	○	○			○	○
		○	海外研修1	各学科の特色に基づいたプランで、本場のエンタテインメントを体感します。(研修先、行程は毎年異なります)	1・通	30	1		△	○	△	○	○		

授業科目等の概要

(芸術専門課程 レコーディングクリエイター科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	ボランティア1	社会貢献、地域貢献といった体験を通して自身も社会に関する喜びを得ていきます。	1・通	30	1		△	○		○	○		
		○	インターンシップ1	本校提携・協力関係の企業で行われる企業研修です。	1・通	30	1		△	○		○		○	
		○	キャリアゼミ1	専門分野の教員が進路指導を行うゼミです。	1・後	15	1	○			○		○		
		○	スポーツ実習1	レクリエーションを兼ねた短期のスポーツ実習を行います。	1・通	30	1			○	△	○	○		
		○	英語	日常会話から始まり、海外研修で使える程度までを学びます。	1・前	15	1	○			○		○		
○			ラーニングステージ1	グレード試験とその対策授業です。	1・前	30	2	○			○		○		
○			ラーニングステージ2		1・後	30	2	○			○		○		
○			ミュージックジョブ1	音楽業界、音楽に関連した職業につくための知識を幅広く学習します。	1・前	30	2	○			○			○	
○			ミュージックジョブ2		1・後	30	2	○			○			○	
○			スコアリーディング	基本的な音楽理論や譜面を読む力を育成します。	1・前	15	1	○			○			○	
○			ステージシステム1	舞台、ホールの機構、音響などを学びます。	1・前	15	1	○			○			○	
○			ステージシステム2		1・後	15	1	○			○			○	
○			基礎演習	スタジオワークに必要な基礎を学びます。	1・前	45	1			○	○		○		
○			専攻演習1	専攻ごとに必要な知識を学びます。	1・後	30	1			○	○		○		
○			サウンドシステム1	マイクロホン、ミキサー、レコーダーなど様々な音響機器の原理、機能、システムや電気音響回路の基礎について学びます。	1・前	15	1	○			○			○	
○			サウンドシステム2		1・後	15	1	○			○			○	

授業科目等の概要

(芸術専門課程 レコーディングクリエイター科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			サウンドミキシング1	音の三要素など音の物理的性質から收音技術やミキシング技術を学びます。	1・前	15	1	○			○			○	
○			サウンドミキシング2		1・後	15	1	○			○			○	
○			Pro Tools 演習 1	Pro Tools101資格に必要な専門知識を学びます。	1・前	15	1	○			○			○	
○			Pro Tools 演習 2	Pro Tools110資格に必要な専門知識を学びます。	1・後	15	1	○			○			○	
○			Pro Tools 実習 1	Pro Tools101資格に沿った実習を行います。	1・前	45	1			○	○			○	
○			Pro Tools 実習 2	Pro Tools110資格に沿った実習を行います。	1・後	45	1			○	○			○	
○			ビジュアルシステム 1	テレビ方式、タイムコード、各種映像機器の基本原理や機能、システムについて学びます。	1・後	15	1	○			○			○	
○			ベーシックプロダクト	スタジオワークの基礎となる実習を行います。	1・前	90	3			○	○			○	
○			ミュージックソフトプロダクト1	専攻ごとに専門的な実習を行います。	1・後	90	3			○	○			○	○
		○	プロジェクト 1	学生委員会やワークショップなどで計画したプロジェクトや自主コンサート、学外活動などを行います。	1・通	30	1			○	○		○		

授業科目等の概要

(芸術専門課程 レコーディングクリエイター科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			ベーシックスキル3	社会人になるにあたってのビジネスマナー、著作権等法規、音楽基礎知識、パソコンスキル、一般常識等、幅広く学習します。	2・前	15	1	○	△		○		○		
		○	ベーシックスキル4		2・後	15	1	○	△		○		○		
○			キャリアデザイン3	自分の人生・キャリアについて、すべてに共通するポリシーとスキルを学びプランニングします。	2・前	15	1	○			○		○		
		○	キャリアデザイン4		2・後	15	1	○			○		○		
○			ワークショップ3	クラス単位でライブ企画や制作プロジェクト、ボランティア活動、就職・進路指導などを行います。	2・前	15	1	○	△		○		○		
		○	ワークショップ4		2・後	15	1	○	△		○		○		
		○	資格対策講座3	ビジネス検定、MIDI検定、ラジオ・音響技能検定、JPPA、Pro Tools、イベント検定、Word・Excel検定などの資格受験対策講座です。	2・前	15	1	○			○		○		
		○	資格対策講座4		2・後	15	1	○			○		○		
	○		特別講義3	特別講師を招いた授業やイベントなどを開催します。	2・前	15	1		△	○	○		△	○	○
	○		特別講義4		2・後	15	1		△	○	○		△	○	○
		○	海外研修2	各学科の特色に基づいたプランで、本場のエンタテインメントを体感します。(研修先、行程は毎年異なります)	2・通	30	1		△	○		○	○		
		○	ボランティア2	社会貢献、地域貢献といった体験を通して自身も社会に関る喜びを得ていきます。	2・通	30	1		△	○	△	○	○		
		○	インターシップ2	本校提携・協力関係の企業で行われる企業研修です。また、内定企業で行われる長期研修です。	2・後	420	14			○		○		○	
		○	キャリアゼミ2	専門分野の教員が進路指導を行うゼミです。	2・前	15	1	○			○		○		
		○	キャリアゼミ3		2・後	15	1	○			○		○		
		○	スポーツ実習2	レクリエーションを兼ねた短期のスポーツ実習を行います。	2・通	30	1			○	△	○	○		

授業科目等の概要

(芸術専門課程 レコーディングクリエイター科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			ミュージックジョブ3	音楽業界、音楽に関連した職業につくための知識を幅広く学習します。	2・前	30	2	○			○			○	
		○	ミュージックジョブ4		2・後	30	2	○			○			○	
○			ラーニングステージ3	グレード試験とその対策授業です。	2・前	30	2	○			○		○		
		○	ラーニングステージ4		2・後	30	2	○			○		○		
○			作品研究1	レコーディングの名作とされた過去の有名作品を聞き、その良さとは何かを分析し、音のプロとしての耳を鍛え自らも素晴らしい作品を制作する事を目指します。	2・前	15	1	○			○			○	
		○	作品研究2		2・後	15	1	○			○			○	
○			専攻演習2	専攻ごとに必要な知識を学びます。	2・前	30	1			○	○			○	
○			サウンドシステム3	マイクロホン、ミキサー、レコーダーなど様々な音響機器の原理、機能、システムや電気音響回路の応用について学びます。	2・前	15	1	○			○			○	
		○	サウンドシステム4		2・後	15	1	○			○			○	
○			サウンドミキシング3	音の三要素など音の物理的性質から收音技術やミキシング技術を学びます。	2・前	15	1	○			○			○	
		○	サウンドミキシング4		2・後	15	1	○			○			○	
○			マスタリング	マスタリングに必要な知識を身につける。	2・前	15	1	○			○			○	
		○	ビジュアルシステム2	テレビ方式、タイムコード、各種映像機器の基本原理や機能、システムについて学びます。	2・前	15	1	○			○			○	
○			Pro Tools 演習3	Pro Tools上位資格に必要な専門知識やDAWについてを学びます。	2・前	15	1	○			○			○	
○			Pro Tools 実習3	Pro Tools上級資格に沿った実習を行います。	2・前	30	1			○	○			○	
○			ミュージックソフトプロダクト2	専攻ごとに専門的な実習を行います。	2・前	90	3			○	○		○		○

授業科目等の概要

(芸術専門課程 レコーディングクリエイター科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	プロジェクト2	学生委員会やワークショップなどで計画したプロジェクトや自主コンサート、学外活動などを行います。	2・通	30	1			○	○		○		
		○	カレッジプロジェクト	学生委員会、ワークショップなどで計画したプロジェクトや自主コンサート、ボランティア活動などを実行します。	2・通	30	1			○	○		○		
	○		卒業制作	専攻ごとに作品制作実習を行います。	2・後	240	8			○	○			○	○
合計			77 科目			2,520 単位時間 (118 単位)									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業時に必修科目1,215時間(63単位)取得および選択科目を525時間(20単位)以上取得し、合計1,740時間(83単位)以上取得すること	1 学年の学期区分	2 期
	1 学期の授業期間	15 週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。